



第10回 早稲田大学総合研究機構研究成果報告会

教育の今を問う

—学校、教師の新たな創造をめざして—

開催日時：**2014年11月7日(金)** 会場：**早稲田大学小野記念講堂**
11時30分～18時30分(開場11時00分) (早稲田キャンパス 27号館)

教育の課題が山積しています。いじめ、貧困、虐待、あるいは体罰による自死など子どもに関する辛いニュースが毎日のように伝えられています。学校はもはや安心、安全ではない場所となってしまったのでしょうか。教育行政をはじめ、教育現場に携わる人々の努力もなかなか実を結ばない現実があります。また、学校などでは学級崩壊をはじめ不登校、学習意欲の低下など教育力の問題が課題となっています。このような状況のなかで、現実を直視しながら子どもの未来に向けた学校、教師の創造を考えたいと思います。

日 程

開会の挨拶 (11:30～12:00)

早稲田大学総合研究機構長 花井俊介 (早稲田大学商学大学院教授)

早稲田大学現代幼児教育研究所所長 湯川次義 (早稲田大学教育・総合科学大学院教授)

研究成果報告会基調提案 近藤庄一 (早稲田大学教育・総合科学大学院教授)

第1部 **記念講演** (12:00～12:40)

教育再生への課題 藤田英典 (日本教育学会会長 共栄大学教育学部長)

第2部 **次代を拓く学校の創造をめざして** (12:50～15:30)

希望をつむぐ学校の創造 菊地栄治 (早稲田大学教育・総合科学大学院教授)

子どもが豊かに育つ学校をどうつくるか 斎藤貴男 (ジャーナリスト、評論家)

学校再生への指針 茂里 毅 (文部科学省初等中等教育局教職員課長)

第3部 **実践力のある教師を育てる** (15:45～18:25)

取材から見てきた教師の課題と今後 名古屋隆彦 (共同通信 社会部デスク)

『教師に育てる』には何が必要なのか 油布佐和子 (早稲田大学教育・総合科学大学院教授)

道徳の眼目はどこにあるのか—他人を支配することではなく自分を制御すること—

岡村遼司 (元早稲田大学教育・総合科学大学院教授)

閉会の挨拶……濱野 厚 (早稲田大学教師教育研究所)

主 催：早稲田大学総合研究機構
共 催：早稲田大学教師教育研究所
早稲田大学現代幼児教育研究所

●参加申し込み方法 (参加費無料)
WEBでお申し込みください
詳細は早稲田大学総合研究機構ホームページをご覧ください
早稲田大学総合研究機構 HP <http://www.kikou.waseda.ac.jp>
問い合わせアドレス sougousympo2014@list.waseda.jp